

令和4年第2回（6月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
1	18番 室崎陸海	1. 市の施設へのゴミの投棄について	(1) 市の施設（クリーンセンターかもめ）の敷地内に産業廃棄物の投棄がされているのは市長も確認しているが、その対応はどの様に考えているのか (2) 市のゴミ搬入埋め込みに対する管理体制はどの様になっているのか (3) 現地調査を是非行い実態を解明する必要が有ると思うが	市長 副市長 市民生活部長 市民生活部参与
2	2番 鳴原 舞	1. 鳥獣対策について	(1) 4月に国から発表された令和4年度版の鳥獣被害防止総合対策交付金の中で、今後活用を予定しているものは (2) 生息・被害状況調査において、対象獣を正確に把握するためのセンサーカメラや、わなの監視システムなど交付金を活用してＩＣＴの技術を導入しては (3) 住民からの鳥獣被害相談、捕獲の時期や場所、頭数等のデータの蓄積をしているのか。していない場合、今後ＩＣＴの導入を検討するにあたり、その必要があるのでは (4) 捕獲者の負担軽減のため、交付金を活用して残渣の焼却施設の整備をしては。施設整備が難しいのであれば、市内在住の狩猟免許を有する者が市内で捕獲した場合は、クリーンセンターかもめで受入可能にしては	市長 市民生活部長 市民生活部参与 産業建設部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
2	2番 鳩原 舞	1. 鳥獣対策について	(5) 高齢化によって、狩猟者の減少が見込まれるが、一つの狩猟団体だけでなく他の団体や団体に所属しない個人も、猟期中の捕獲補助金の対象にしては	市長 市民生活部長 市民生活部参与 産業建設部長
3	3番 成本 崇	1. 文化財の保護、修復に基金を活用してはどうか	(1) 応援基金、太陽のまち基金の今後5年間の推移の見込みは (2) 両基金の安定的な運用にむけて望ましい残高という考えはあるか (3) 市内の文化財の保護、修復の対策はどのように取り組んでいるのか (4) 文化財の保護、修復を応援基金もしくは太陽のまち基金の充当事業に加えてはどうか	市長 副市長 総務部長 総務部参与 総合政策部長 文化観光部長
		2. 20代、30代の人口減少への対策について	(1) 10年前の10代半ばから20代半ばの人口と10年後の現在の20代半ばから30代半ばの人口を比較すると減少推移となっている。その状況への対策の考えは (2) 若い世代の意見を積極的に取り入れていく考えは	市長 副市長 教育長
4	13番 原野健一	1. 少子化対策について	(1)瀬戸内市としての少子化問題への取組状況は (2)女性の働き場の確保や結婚、出産後も働きやすい環境整備に向けての新たな政策はないのか	市長 副市長 総合政策部長 こども・健康部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
4	13番 原野健一	2. 体育館施設について	(1) 牛窓体育館をスポーツだけでなく各種の文化イベントなども行える多様な空間のある建物に建て替えてはどうか	市長 副市長 教育長 教育次長
		3. 災害時の支援活動について	(1) 消防団とは別に、登録制による個人の集まりを前提とした組織をつくり、有事の際には市が定めた費用をもって活動をしていただくことを考えては	市長 副市長 総務部長 総務部参与
		4. 離島振興法について	(1) 離島振興対策実施地域に指定されている前島地区において、島民の一一致した要望事項を、市、県に出した場合、離島振興法では、どんな事が対応対象となるのか	市長 副市長 総合政策部長 産業建設部長
5	14番 小野田光	1. JR邑久駅無人化と減便について	(1) 現況及び便数増便対策は。また、利便性向上に向けた駅の有人化を行政としてどのように図っていくのか	市長 総合政策部長
		2. 岡山いこいの村について	(1) コロナ禍の影響により、飲食業等が大きな影響を受けているが、令和2年2月定例会において、財産処分を行った「岡山いこいの村」の現況は。また、今後の見通しは	市長 総合政策部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
5	14番 小野田光	3. 地球温暖化防止対策について	(1) 令和4年2月定例会の市長の行政報告にあった一般家庭向けの太陽光発電設備、蓄電池設備等の詳細及び現況は、どのようにになっているのか	副市長 市民生活部長 市民生活部参与
		4. 今般、千町地内で起きたパイプライン事故について	(1) 現況と今後の対策は	産業建設部長
		5. 県道、市道の草刈りについて	(1) 現況及び過去の議会質問における対応状況、また今後期待できる改善策は	産業建設部長
6	9番 河本裕志	1. 地方創生臨時交付金について	(1) 地方創生臨時交付金の活用方法について問う ①生活困窮者に対する給付金の支給を考えないのか ②原材料の高騰を受け、学校給食の質、量の低下がともに懸念されるが、その対応は ③水道基本料金の一定期間減免を考えないのか ④地元経済の活性化を図るため、e街ギフトやプレミアム商品券等の施策を考えないのか	市長 教育長
		2. 防災、減災について	(1) 地震、豪雨などの災害への対応について、市の見解を問う ①自助・共助を促すためにも、防災アプリは欠かせないが、防災アプリの普及、啓発の計画は ②南海トラフ大地震が発災すれば瀬戸内市は、震度6弱が想定されている。新たな耐震基準以前の木造住宅が市内には多くあるが、耐震化への補助を市として独自に考えないのか	市長 総務部長 総務部参与 福祉部長 産業建設部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
6	9番 河本裕志	2. 防災、減災について	③障がい者が日常生活や災害時に必要な情報を得られるよう支援し、健常者との情報格差の解消を目指す新法が施行されたが、市としてどのように考えているのか	市長 総務部長 総務部参与 福祉部長 産業建設部長
		3. 観光振興について	(1) 岡山デスティネーションキャンペーンが開催されるが、市としての考え方を問う ①国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の活用はどのように考えているのか ②備前長船刀剣博物館周辺の整備計画はどのように考えているのか	市長 副市長 文化観光部長
7	12番 島津幸枝	1. 公的役割を果たす医療、公衆衛生のあり方について	(1) 市民病院の当番医、救急搬送受入体制の強化を (2) 市民病院に透析療法の導入を (3) 高齢者が安心して補聴器を使用できるように支援しては	市長 病院事業管理者 福祉部長 病院事業部長
		2. ゼロカーボンシティ推進事業について	(1) 脱炭素先行地域づくり事業の概要とスケジュールは (2) 公共交通の利用を推進する計画はないのか	副市長 市民生活部長 市民生活部参与
		3. 安心して利用できる公共交通について	(1) JR邑久駅、長船駅の無人化によって、利用者にとって、様々な不利益が生じている。安全、安心に駅が利用できるよう駅管理について対策を講じてはどうか (2) 赤穂線沿線自治体が連携、協議し、関係機関へ申入れするよう体制の強化を	市長 総合政策部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
7	12番 島津幸枝	3. 安心して利用できる公共交通について	(3) 両備バスの牛窓（邑久駅・北回り）西大寺線の主要停留所ごとの乗降者実績は。また、路線廃止に対しての対応策は (4) 市営バスで、市外への運行ルートの設定はできないのか	市長 総合政策部長
8	1番 木下公文	1. 特殊詐欺等被害防止対策 防犯機能付き電話機器設置補助金について	(1) 実績と取組状況は	市長 副市長 市民生活部長 市民生活部参与
		2. 自主防災組織について	(1) 組織の結成率や活動内容等、取組状況は (2) 地域の避難行動要支援者の避難支援対策は	市長 副市長 総務部長 総務部参与 福祉部長
		3. 審議会委員の選任について	(1) 男女、年齢、職業等、バランスを欠いているように感じるが、どのように委員を選任しているのか	市長 副市長 総務部長 総務部参与
9	10番 竹原 幹	1. 難民支援について	(1) 国連難民高等弁務官事務所が提唱する「難民を支える自治体ネットワーク」に署名したが、協議の経過と具体的な内容及び今後の取組は	市長 副市長 総合政策部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
9	10番 竹原 幹	2. 道路整備について	(1) 市道の改良率と整備の状況は (2) 地元からの要望書に対する取組状況は (3) 危険通学路改善の取組状況は	市長 副市長 教育長 産業建設部長 教育次長
		3. 長船駅のバリアフリー化について	(1) 中長期計画としているバリアフリー化を前倒しして進めるべきと考えるが、取組状況は	市長 副市長 産業建設部長
10	6番 岩田恵一	1. 国土利用計画策定について	(1)瀬戸内市国土利用計画審議会がスタートしたが、国土利用計画策定の意義と一番の目的は (2)審議会のメンバー構成は (3)策定にあたっての行政の役割は (4)立案までのスケジュールは (5)議会への報告はどのように考えているのか	市長 副市長 総合政策部長
		2. 公共交通について	(1)尻海、敷井地区を通る市営バスルートがない。現在の牛窓から師楽、粟利郷を通る牛窓一邑久駅線を、敷井、尻海地区を経由するルートに変更できないか	市長 副市長 総合政策部長
		3. 給食費について	(1)食材費のほぼ全ての品目で、大幅な値上げが相次いでいるが、今年度給食費の値上げは必要ないのか (2)給食費を値上げする必要が生じた場合、値上げ分を全て保護者負担とするのか	市長 教育長 教育次長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
11	8番 厚東晃央	1. 原油価格・物価高騰の支援対策について	(1) 高齢者世帯や子育て世帯に対する支援は (2) 中小企業、小規模事業者に対する支援は (3) 農業・漁業・畜産業者に対する支援は (4) 医療・福祉事業者に対する支援は (5) 生活保護世帯や生活困窮世帯に対する支援は	市長 副市長 福祉部長 こども・健康部長 産業建設部長
		2. 子育て環境の充実について	(1) 学校給食を公会計化し、給食費の無償化を実施しては (2) 小中学校で購入しなければいけない教材を学校備品で対応をすべきではないか (3) 小中学校の体育館にエアコンを設置すべきでは	市長 教育長 教育次長
		3. 市営住宅の整備について	(1) 環境に配慮したエコ住宅の導入を検討しては (2) 若者の定住を目指した整備をしては (3) 牛窓町、長船町の具体的な整備計画は	市長 副市長 産業建設部長
12	7番 日下俊子	1. 带状疱疹予防接種について	(1) 带状疱疹患者数の推移と患者年齢は (2) 带状疱疹予防接種の有効性をどのように認識しているか (3) 他市町村では、带状疱疹予防接種費用に助成をしているところがあるが、本市もぜひ取り組んではどうか	市長 病院事業管理者 こども・健康部長 病院事業部長
		2. 吉井川下流の治水計画について	(1) 令和元年から取り組んでいる総合治水計画の現状は (2) 吉井川下流域整備計画の現状は (3) 本市の常設の排水ポンプの数と、管理者は。また、維持管理費を支出しているのはどこか	市長 総務部長 総務部参与 産業建設部長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
12	7番 日下俊子	2. 吉井川下流の治水計画について	(4) 本市の有事の際の仮設の排水ポンプの数と設置場所、管理者は。また、維持管理費を支出するのはどこか (5) 有事の際のポンプ稼働の判断はどのように行うのか (6) 豆田の排水ポンプの増設の要望書が以前から出ているが、増設する考えは (7) 1級河川、2級河川の浚渫が必要と考えるが、積極的に県に要望すべきでは (8) 2019年の台風19号被害から、「総合治水」から「流域治水」への転換が図られているが、本市の内水排除対策をどう考えているか	市長 総務部長 総務部参与 産業建設部長
13	4番 秦井誠司	1. 個人情報の保護及び個人情報を扱うシステムのセキュリティ対策について	(1) 近年ランサムウェアによる被害が各地で増えつつある。庁舎内における個人情報を扱うシステムのランサムウェア対策、職員のセキュリティ研修はどのようにしているのか (2) 国内の公立病院をはじめ、各地の病院でランサムウェアによる電子カルテの被害が発生し、患者への診察に影響が出ている。瀬戸内市民病院におけるランサムウェア対策、職員のセキュリティ研修はどのようにしているのか (3) 教育の現場においても、生徒・児童、その家族の個人情報を管理しているが、個人情報の管理方法、職員のセキュリティ研修はどのようにしているのか (4) 総務省ではテレワークを推奨しているが、市職員がテレワークする際のセキュリティ対策、パソコンなどの機器やデータの不正持ち出しを防止する仕組みはどのようにしているのか	市長 副市長 教育長 総務部長 総務部参与 病院事業部長 教育次長

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
13	4番 秦井誠司	2. 邑久スポーツ公園内の冒険の森の運営について	(1) 冒険の森は令和4年度中の完成とのことだが、利活用を活性化させるため、行政と市民が手を取り合って運営を考えていけるような仕組みづくりについての考えはあるのか (2) 冒険の森の完成に向けて、教育委員会とこども・健康部によるワークショップなどを重ねてきたが、今後の運営にあたり横断的な連携体制をどのように考えているのか	市長 副市長 教育長 こども・健康部長 教育次長
14	16番 小谷和志	1. スポーツ公園の充実について	(1) 体育館等の施設、設備の充実を図ってはどうか (2) 全天候型の施設を整備しては (3) インターネット予約を実施しては (4) 営利団体等の利用を緩和しては (5) 公園周辺の管理と駐車場の確保が必要では (6) 牛窓町内にスポーツ公園を整備しては	市長 副市長 教育長 教育次長
		2. 防災情報伝達システムについて	(1) 戸別受信装置の貸与やアプリ導入などの状況は (2) 避難行動要支援者への周知の状況は (3) 聞こえにくい地域の確認と対策の状況は	市長 副市長 総務部長 総務部参与

発言順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
15	5番 川勝浩子	1. 市民の命を守る体制の強化について	(1) 避難行動要支援者名簿の作成、個別避難計画の進捗状況は (2) 濑戸内市では9月1日を家族防災会議の日に制定しているが、更なる啓発を考えてはどうか (3) 南海トラフ地震などの大災害を見据えて、防災地域マネージャー制度を活用し、防災・危機管理の専門性を有する人材を採用、配置してはどうか (4) 災害対応力を強化するためには、もっと女性の視点が必要と考えられる。災害時の中心である危機管理課や、地域の防災リーダーの女性の数を増やすことを考えてはどうか (5) AEDを24時間使用可能にするため、コンビニエンスストア等とAED設置の協力体制を築いてはどうか	市長 教育長 総務部長 総務部参与 こども・健康部長 消防長
		2. 濑戸内市地域公共交通について	(1) 9月末で両備バスの、牛窓（邑久駅・北回り）西大寺線が廃止になり、10月から瀬戸内市営バスが、牛窓中央線として邑久駅までの路線を引継ぐこととなるが、土日に運行が停止する大富方面の路線に対する手立ては	市長 総合政策部長
		3. 帯状疱疹ワクチンへの助成について	(1) 帯状疱疹ワクチン接種の公費助成を考えてはどうか	市長 こども・健康部長